

## 開発及び建築行為が禁止されている土地についての協議申出書

■相談・申請者：\_\_\_\_\_ (住所：\_\_\_\_\_ )  
■連絡先：\_\_\_\_\_ (家族構成：\_\_\_\_\_ )  
□代理・受任者：\_\_\_\_\_ (連絡先：\_\_\_\_\_ )  
(□行政書士 □土地家屋調査士 □建築設計業 □不動産業 □その他、会社名等：\_\_\_\_\_ )

相談（申請）地である、松本市\_\_\_\_\_は、災害リスクが高く開発及び建築行為が原則禁止されている土地（区域内）ということは重々承知をしていますが、以下のとおり「災害に備えた防災計画」等を作成しましたので協議をお願いします。

年 月 日

■自署：\_\_\_\_\_

【申請時：顔写真付き身分証明証（有効期限内）の写しを添付】

□ 【土砂災害警戒区域】 □ 【浸水想定区域の内、想定浸水深3m超の区域】

【自己の居住の用に供する目的】  【自己の業務の用に供する目的】

(用途： ) (用途： )

## ■やむを得ず災害リスクが高く開発及び建築行為が禁止されている土地で行う理由

### 【責任の所在が明らかになるよう記載】

■気象情報や避難情報に応じた自ら(家族)等の避難行動計画(警戒レベル【1】【2】関係)

#### □ 松本市ハザードマップを活用・確認し周辺の危険場所を知る

#### □ 信州くらしのマップ等を活用・確認し周辺の危険場所を知る

□ 所属町会・防災組織等の災害マップ等により危険場所を知る

□ その他 ( )

□ テレビ・ラジオ・インターネット等で気象情報を確認し早めの避難

□ 市から発令される「避難情報」に注意・確認し早めの避難

□ 松本市安心ネット（防災行政無線・テレホンサービス）等を活用し早めの避難

□ その他 ( )

・※添付したマップ  
資料（写）等に  
より当該危険場所  
を確認しました。

## ■ 警戒レベルに応じた避難行動

■ 警戒レベル【3】 (高齢者等危険な場所から避難)	避難時間をする避難対象者（家族構成員）等が避難 ・避難者＝
■ 警戒レベル【4】 (危険な場所から全員避難)	避難指示により避難対象者全員が避難 ・避難者＝
■ 警戒レベル【5】 (安全確保・災害発生又は切迫)	災害が発生している可能性あり、直ちに身を守る行動 ・逃げ遅れ者を出さないよう
□ その他【避難ルール】	家族・所属町会（防災組織）等のルールにより避難 ・

## ■ 災害の種類を問わず安全に避難できる避難先等

申請予定地から避難先	距離	避難手段	時間	備考
■ 指定避難場所 【 】	km	□徒歩 □自動車 □その他（ ）	分	<input type="checkbox"/> 2km以内 <input type="checkbox"/> 30分以内 <input type="checkbox"/> 禁止区域外
■ 指定緊急避難場所 【 】	km	□徒歩 □自動車 □その他（ ）	分	<input type="checkbox"/> 2km以内 <input type="checkbox"/> 30分以内 <input type="checkbox"/> 禁止区域外
■ 町会一時集合場所 【 】	km	□徒歩 □自動車 □その他（ ）	分	<input type="checkbox"/> 2km以内 <input type="checkbox"/> 30分以内 <input type="checkbox"/> 禁止区域外
■ 想定避難経路図の添付【各避難場所までの経路を色分け等により明示、縮尺は問いません】				

## ■ 所属町会（防災組織）等の防災活動計画等

\_\_\_\_\_町会／防災組織『自主防災活動計画等の写し』・・・別添のとおり

※町会等の決めにより添付できない場合は、代表者の意見書又は代表者と調整した内容・聞き取り書等を添付

～以下、自己の業務用～

責任（代表）者： / 避難対象者： 名 “以下・別添”のとおり

氏名／年齢／性別	住所（自宅）／連絡先	避難行動計画	備考

所属町会（防災組織）等との活動・連携計画等【防災活動計画・防災組織名簿等により確認】

※必要に応じて、町会（自主防災組織）の意見等

その他、追加資料： 有・無（ ）